

成田空港の歩みと共生・共栄の経緯 (1966(昭和41)年～1996(平成8)年)

| 西暦 (和暦) | 成田空港の歩み | 共生・共栄の経緯 |
|------------------|---|---|
| 1966年 (昭和41年) | 7月 新東京国際空港建設閣議決定 「新東京国際空港公団」設立 | |
| 1971年 (昭和46年) | | 2月 第1次代執行 9月 第2次代執行 |
| 1972年 (昭和47年) | 3月 空港管理ビル完成 | 4月 第1回新東京国際空港騒音対策委員会開催 |
| 1976年 (昭和51年) | | 1月 騒音区域告示 (第1種 85WECPNL、第2種 90WECPNL、 第3種 95 WECPNL) |
| 1978年 (昭和53年) | 5月 新東京国際空港 (成田空港) 開港 A滑走路 (4,000m) 供用 第1旅客ターミナルビルオープン | 3月 過激派が管制塔を占拠、破壊 (開港延期) 4月 特定空港周辺航空機騒音対策特別措置法公布 5月 新東京国際空港の安全確保に関する緊急 措置法 (成田新法) 施行 9月 民家全室防音工事受付開始 |
| 1979年 (昭和54年) | | 7月 第1種区域の拡大 (80 WECPNL) 告示 |
| 1982年 (昭和57年) | | 3月 第1種区域の拡大 (75 WECPNL) 告示 |
| 1983年 (昭和58年) | 8月 航空燃料パイプライン供用開始 | |
| 1985年 (昭和60年) | 6月 第1旅客ターミナルビル南ウイング・ ソーティングエリアにおいて手荷物爆発 事件発生 | 7月 B及びC滑走路に係る騒音区域の告示 |
| 1988年 (昭和63年) | 5月 開港10周年 | |
| 1990年 (平成2年) | | 11月 地域振興連絡協議会 (地連協) 発足 |
| 1991年 (平成3年) | 3月 JR、京成電鉄が第1旅客ターミナルビル 地下「成田空港駅」への乗り入れ開始 | 4月 地連協が公開シンポジウム開催を呼びかける 11月 第1回成田空港問題シンポジウム開催 |
| 1992年 (平成4年) | 12月 第2旅客ターミナルビルオープン | |
| 1993年 (平成5年) | 2月 新管制塔供用開始 (高さ87.3m) | 5月 第15回成田空港問題シンポジウム開催 (最終 回) 6月 成田空港未買収地の収用裁決申請を取り下げ 9月 第1回成田空港問題円卓会議開催 |
| 1994年 (平成6年) | | 4月 地域相談センターを設置 10月 第12回成田空港問題円卓会議開催 (最終回) |
| 1995年 (平成7年) | | 1月 第1回成田空港地域共生委員会開催 第1回「地球的課題の実験村」構想具体化検討 委員会開催 |
| 1996年 (平成8年) | 7月 NAA本社が成田空港内に移転 | |

成田空港の歩みと共生・共栄の経緯 (1997(平成9)年～2010(平成22)年)

| 西暦 (和暦) | 成田空港の歩み | 共生・共栄の経緯 |
|------------------|--|--|
| 1997年 (平成9年) | | 6月 地域共生推進本部及び空港づくり推進本部を設置 北地域相談センターを開設 7月 財団法人成田空港周辺地域共生財団の設立 |
| 1998年 (平成10年) | 4月 発着枠を1日360回から370回へと改定 5月 開港20周年 | 4月 「環境情報公開システム」の供用開始 5月 第22回「地球的課題の実験村」構想具体化検討委員会開催(最終回) 「エコ・エアポート基本構想」を発表 7月 運輸省及び公団による「地域と共生する空港づくり大綱」の発表 9月 「環境基本方針」を発表 12月 運輸省及び公団が「地域と共生する空港づくり大綱」をとりまとめ |
| 1999年 (平成11年) | | 4月 新消音施設(ノイズリダクションハンガー)竣工 |
| 2000年 (平成12年) | | 4月 エコ・エアポートコーナー供用開始(航空科学博物館) |
| 2001年 (平成13年) | | 5月 航空機騒音障害防止特別地区、航空機騒音障害防止地区の決定 |
| 2002年 (平成14年) | 4月 暫定B滑走路(2,180m)供用 10月 芝山鉄道線開業 | |
| 2003年 (平成15年) | 7月 第156回通常国会にて「成田国際空港株式会社法」成立 | 3月 「三里塚さくらの丘」新展望台供用開始 4月 南三里塚遊歩道供用開始 |
| 2004年 (平成16年) | 4月 成田国際空港株式会社発足 空港名を「新東京国際空港」から「成田国際空港」に名称変更 | |
| 2005年 (平成17年) | 10月 航空機の騒音レベルに応じた国際線着陸料を導入 | 3月 「エコ・エアポート基本計画(2005～2010年度)」策定 7月 有機農業研修事業開始 |
| 2006年 (平成18年) | 6月 第1旅客ターミナルビルグランドオープン(航空会社の再配置、免税ブランドモール「narita nakamise」オープン等) | |
| 2007年 (平成19年) | 4月 第2旅客ターミナルビル免税ブランドモール「ナリタ5番街」オープン | 3月 北伸整備にともなう騒音指定区域追加の告示(第1種 75WECPNL 第2種90WECPNL 第3種 95WECPNL) 12月 「航空機騒音に係る環境基準について」一部改正の告示 評価指標WECPNL→Lden(施行:2013年4月1日) 北伸整備にともなう航空機騒音障害防止特別地区、航空機騒音障害防止地区の変更 |
| 2008年 (平成20年) | 5月 開港30周年 | |
| 2009年 (平成21年) | 3月 FDX貨物機が着陸横転、操縦士2名の死亡を含む事故となる 10月 B滑走路(2,500m)が供用 | 1月 第65回成田空港地域共生委員会開催(最終回) 6月 第1回成田空港地域共生・共栄会議開催 |

成田空港の歩みと共生・共栄の経緯 (2011(平成23)年～2021(令和3)年)

| 西暦（和暦） | 成田空港の歩み | 共生・共栄の経緯 |
|------------------|--|---|
| 2010年 (平成22年) | 3月 年間発着枠が22万回へ拡大 7月 成田スカイアクセスが開業 | 10月 「成田空港に関する四者協議会」にて「容量拡大（30万回）に係る確認書」を締結 |
| 2011年 (平成23年) | 10月 同時平行離着陸方式の運用がスタート 年間発着枠が23.5万回へ拡大 | 4月 容量拡大（30万回）にともなう騒音指定区域追加の告示（第1種 75WECPNL 第2種90WECPNL 第3種 95WECPNL） 「エコ・エアポートビジョン2020」及び「エコ・エアポート基本計画（2011～2015年度）」策定 6月 「成田空港 空と大地の歴史館」の開館 11月 容量拡大（30万回）にともなう航空機騒音障害防止特別地区、航空機騒音障害防止地区の変更 |
| 2012年 (平成24年) | 3月 ビジネスジェット専用ターミナル「Business Aviation Terminal - Premier Gate -」オープン | |
| 2013年 (平成25年) | 3月 成田空港にオープンスカイが適用、年間発着枠が27万回に拡大 離着陸制限（カーフェュー）の弾力的運用を開始 | 3月 「成田空港に関する四者協議会」にて「成田空港の離着陸制限（カーフェュー）の弾力的運用に関する確認書」を締結 4月 新航空機騒音評価指標（Lden）施行 7月 成田空港活用協議会が発足 |
| 2015年 (平成27年) | 3月 年間発着枠が27万回から30万回へ拡大 入場ゲートのノンストップ化を実施 4月 第3旅客ターミナルビルオープン | |
| 2016年 (平成28年) | | 4月 「エコ・エアポートビジョン2030」及び「エコ・エアポート基本計画（2016～2020度）」策定 9月 「成田空港に関する四者協議会」にて「成田空港の更なる機能強化の検討を進めるに当たっての確認書」を締結 |
| 2017年 (平成29年) | | 4月 横芝光町役場内に山武地域相談センターを開設 |
| 2018年 (平成30年) | 5月 開港40周年 | 3月 「成田空港に関する四者協議会」にて「成田国際空港の更なる機能強化に関する確認書」を締結 4月 多古町役場内に東地域相談センターを開設 11月 国際空港評議会（ACI）の空港カーボン認証レベル3取得 |
| 2019年 (令和元年) | 6月 航空機発着回数が600万回を突破 10月 A滑走路の発着時間延長（23時から24時までに） 11月 航空旅客数が11億人を突破 | |
| 2020年 (令和2年) | 9月 ランプセントラルタワーオープン | 3月 「成田空港の更なる機能強化」にともなう騒音指定区域追加の告示（4月1日施行） 4月 「成田空港の更なる機能強化」にともなう航空機騒音障害防止特別地区、航空機騒音障害防止地区の変更 |
| 2021年 (令和3年) | 1月 「ナリタJOBポート」を開設 3月 「サステナブルNRT2050」を策定 7月 「Face Express」の運用開始 | |

成田空港の歩みと共生・共栄の経緯 (2022(令和4)年)

| 西暦(和暦) | 成田空港の歩み | 共生・共栄の経緯 |
|-----------------|--|---|
| 2022年 (令和4年) | 4月 第3ターミナル南側増築部 及び 新アクセス通路オープン 国際航空貨物量が7,000万トンを突破 | 4月 茨城地域相談センターを「かわち夢楽」 (河内町)へ移転 6月 南地域相談センターを成田空港温泉 「空の湯」(芝山町)へ移転 |